

2022年1月～3月と比べて2019年又は2020年、2021年の1月～3月で売上高が20%以上減少した期間の情報を記入してください。

支援金算定申告書

減少率が「20」以上であること。小数点以下切り捨て

1 売上減少率等

(単位 円、%)

	申請対象期間の平均売上高	2019～2021年のいずれかの年の1～3月の平均売上高	減少率	差額
年	2022 年1～3月	2019 年1～3月	$(B - A) / B \times 100$	$B - A$ ※千円未満切捨
1月	10,000 円	500,000 円	/	/
2月	10,000 円	500,000 円		
3月	10,000 円	500,000 円		
合計売上額	30,000 円	1,500,000 円	C 98	D 490,000
月平均売上額	A 10,000 円	B 500,000 円		

注 C欄の減少率は小数点以下を切り捨てること。



C欄が20%以上である。

該当する区分に☑を付けてください。

<input checked="" type="checkbox"/>	法人	(上限額) 200,000円
<input type="checkbox"/>	個人	(上限額) 100,000円

D欄 差額と左表上限額のうち低い方を記入してください。

基本額 (E)	200,000
---------	---------

いずれかにチェックを付けてください。

(対象業種に☑を付けてください。)

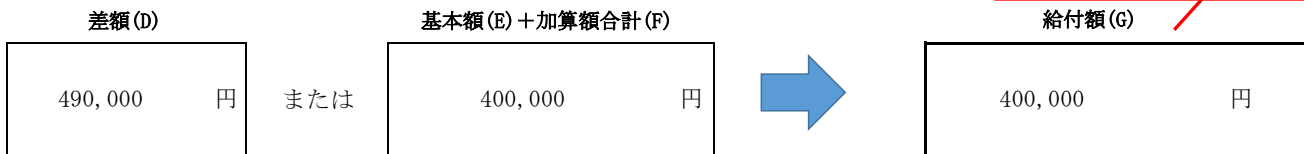
※①は部屋数・②③⑤については保有台数を記入してください。

区 分	計算式	加算額	
<input type="checkbox"/> 以下の①～⑦以外の業種	加算なし		円
<input type="checkbox"/> ① 宿泊事業者	10,000 円 × <input type="text" value=""/>		円 ※上限50万円
<input checked="" type="checkbox"/> ② タクシー事業者	50,000 円 × 4 台	200,000	円 ※上限50万円
<input type="checkbox"/> ③ 運転代行業者	50,000 円 × <input type="text" value=""/>		円 ※上限50万円
<input type="checkbox"/> ④ 旅行業者	一律 200,000 円		円
<input type="checkbox"/> ⑤ 貸切バス事業者	100,000 円 × <input type="text" value=""/>		円 ※上限50万円
<input type="checkbox"/> ⑥ 市内飲食店直接取引先	一律 100,000 円		円
<input type="checkbox"/> ⑦ 時短要請対象外飲食店	一律 100,000 円		円
加算額合計 (F)		200,000	円

注 ①については部屋数、②③⑤については保有台数を記入してください。

3 支援金申請額

合計金額を申請書の「2 支援金の申請額」欄に転記してください。



差額(D)と基本額(E)+加算額合計(F)のいずれか低い金額

鹿屋市長 中西 茂 様

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

上記の申告書は事実に相違ありません。

記入日を記入してください。

住所については、以下の情報を記入してください。
・法人：本社
・個人事業者：代表者個人の住所

住 所 鹿屋市○○町○○番○○号
事業所等(屋号) 株式会社○○○○
代 表 者 名 代表取締役 ○○ ○○